

兵庫県のり漁場環境情報 (東播海域 11号)

2020年 1月23日発行

兵庫のり研究所

この海域西部沿岸を中心に発生していたキートセロスやユーカンピアは減少しており、珪藻はこの海域全般に少ない状況でした。窒素は、陸水等の影響が見られた一部地点を除き二見周辺で概ね2~3 $\mu\text{g-at/L}$ 台、魚住以東の海域で概ね4 $\mu\text{g-at/L}$ 台の値となっています。

(水温) 漁場内平均12.1℃。平年比2.8℃、昨年比1.2℃ともに高い。(塩分) 平均32.03psu。前回(31.89)より約0.14psu高い。
 (栄養塩、珪藻) ユーカンピアは高砂漁場で海水1mlあたり30細胞、伊保・白浜漁場で50~80細胞と減少しており、それ以外の海域ではほとんど確認されなかった。今回調査は上げ潮時ということもあり、大阪湾から流入する海水の影響が二見東部まで見られた。この海中には、小型珪藻スケレトネマが1mlあたり100~350細胞と東部に進むに従って散見される。降雨があり(アメダス速報値: 1/23明石 約30mm)、地点①では明石川からの出水による笹濁りが見られ栄養塩が高い値を示した。気象情報によると来週、曇天~雨の日が多い予報となっており降雨による栄養塩の供給に期待したい。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	12.1	12.1	9.3	10.9
窒素	3.6	4.4	3.5	8.0
リン	0.50	0.56	0.37	0.58

(1/14)

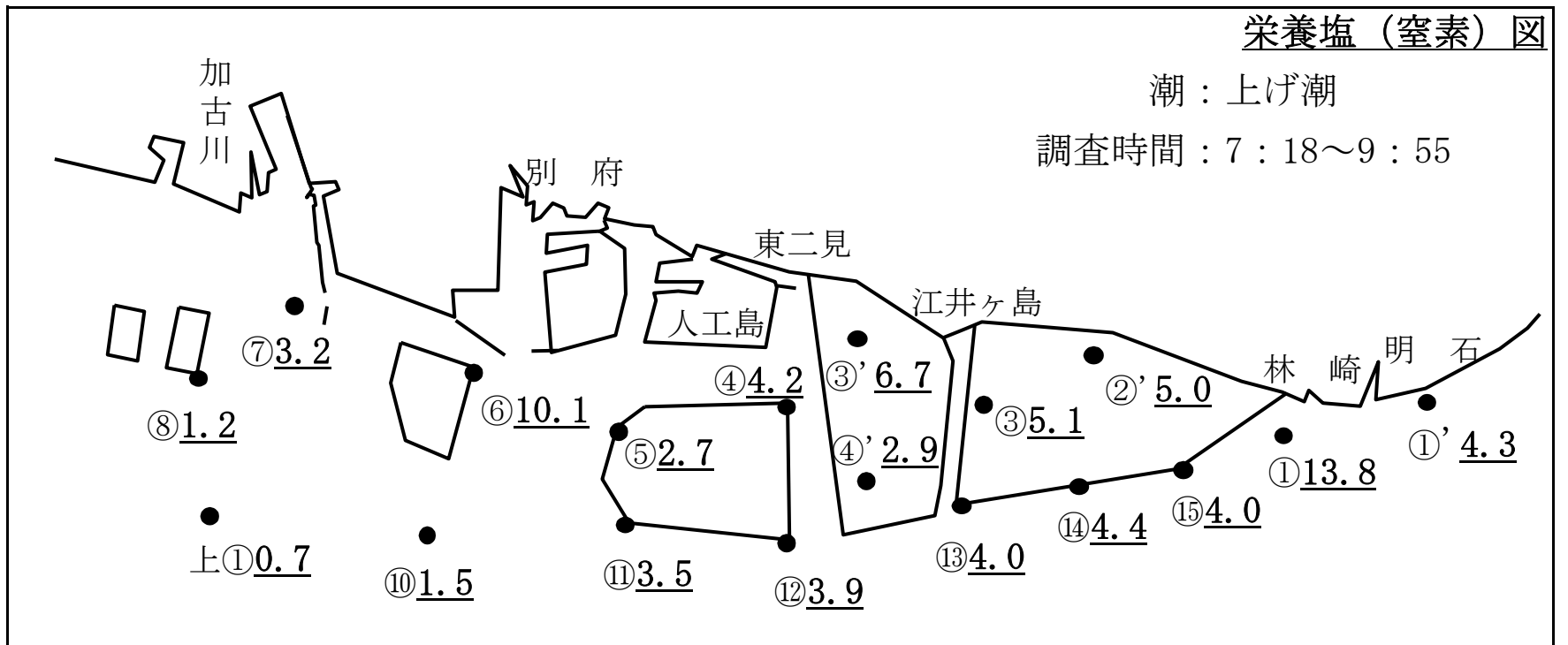
(1/25)

西播地先

伊保 地	水温	11.3℃	伊保 沖	水温	11.3℃
	窒素	0.7		窒素	1.3
	リン	0.38		リン	0.37
白浜 地	水温	11.5℃	白浜 沖	水温	11.3℃
	窒素	1.1		窒素	0.3
	リン	0.39		リン	0.34

2020年 1月23日調査

栄養塩(窒素) 図



水温図

